



きよはら ブックトーク



きよはらちいきがっこうえんとしよかん
清原地域学校図書館キャラクター
「きよじい」

きよはらちいきがっこうえんとしよかん しょうがっこう ちゅうがっこう こう きょうりょく
清原地域学校図書の学校図書では小学校と中学校6校で協力して、みなさんに本の楽しさを伝えたり、学習のお手伝いをしたりしています。今回の学校図書だよりでは各校の図書委員さんに各学年にあわせた「夏休みにおすすめの本」を紹介してもらいました。ぜひ、図書室で見つけて読んでみてください。



1・2 ねんせいのみなさんへ

きよはらちゅうおうしょうがっこう ねん
清原中央小学校 6年 1 さん

「ふまんがあります」 ヨシタケシンスケ/作・絵 PHP研究所 E ヨ

この本は、子どもが大人に不満をいうお話です。子どもだからこその不満が出てくるので、とても親近感がわきます。「どうして子どもだけ早く寝なくちゃいけないの。」という不満に対するお父さんの答えは、6年生のわたしが読んでもとてもおもしろかったです。みなさんもぜひ、お父さんがなんと答えたのか読んでみてください。



3・4年生のみなさんへ

ゆいのもりしょうがっこう ねん S さん

「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂」 廣嶋玲子/作 jyaiya/絵 偕成社 913 ヒ

幸運な人だけがお店で駄菓子を買える「銭天堂」。お店には型ぬき人魚グミや猛獣ビスケットなどの、さまざまな見たことのないおもしろい駄菓子があります。うまく使えば夢がかなうけれど、説明書をきちんと読まなかったりして、夢がかなわないこともあります。駄菓子を買った人がどのように使うのかが見どころの、おもしろい本です。



1・2 ねんせいのみなさんへ

きよはらみなみしょうがっこう ねん
清原南小学校 6年 S さん

「さるとかに」 神沢利子/文 赤羽末吉/絵 銀河社 E カ

この物語では、さがが持っていた柿の種とかにが持っていたおにぎりを交換します。かには、柿の種に「はようめをだせかきのたね。ださんとはさみでほじくるぞ。」とおどしながらも、大切に育てました。その大切に育てた柿をさがが……。この続きは、自分で読んでみてください。生き物じゃないものが仲間になるところが楽しみです。



5・6年生、中学生のみなさんへ

きよはらひがししょうがっこう ねん
清原東小学校 6年 Y さん

「はんびらり！妖怪だらけの夏休み」 廣嶋玲子/作 童心社 九猫あざみ/絵 913 ヒ

鈴音丸という、何をしても失敗ばかりしている小さな神様がいました。そんな鈴音丸とごくふつうの小学4年生のたけしが出会い、琴子はあちゃんのお手伝いをしたり、問題を解決したりします。私は、いろんな妖怪の困りごとが出てくるところが楽しみです。ぜひ読んでみてください！



3・4年生のみなさんへ

きよはらきたしょうがっこう ねん
清原北小学校 6年 M さん

「小学校がなくなる」 麻生かつこ/作 大庭賢哉/絵 文研出版 913 ア

4年生になった山下あやが通う都小学校が、来年別の小学校と統廃合されることを校長先生から話され、やめてほしいと市長さんに会いに行きますが……。その後全校生で最後の思い出作りをすることになりました。最後の思い出作りに感動するので、ぜひ手にとりて読んでみてください。



5・6年生、中学生のみなさんへ

きよはらちゅうがっこう ねん
清原中学校 3年 K さん

「掟上今日子の退職願」 西尾維新/著 講談社 913 ニ

眠るとある一定期間の記憶を忘れてしまう「忘却探偵」の掟上今日子が様々な難事件を解き明かします。本の中に出てくる言葉や物を頼りに、自分でミステリーを解くことができるところがすごく面白いです。ミステリーが好きな方はもちろん、そうでない方も楽しめるのでぜひ、読んでみてください！

